

2018.03.14：平成30年健康福祉委員会

## 看護師修学貸付を廃止するな

【わしの恵子委員】

第1号議案平成30年度一般会計予算のうち、看護職員修学資金貸付金について、予算額が5,955万6,000円とあるが、新規と継続それぞれの貸付件数を伺う。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

来年度予算では、新規貸付けが42件、継続貸付けは106件である。

【わしの恵子委員】

看護職員修学資金貸付金について、昨年12月に平成31年度から新規貸与を行わないことを決定したが、その理由を伺う。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

新規貸与者が、平成24年度の114人から本年度は76人と減少していることに加え、全貸与者のうち、200床未満の病院等に5年間就業すると貸付金が返還免除となる要件を満たせず、貸付金を返還する人の割合が5割を超えている。また、医療機関や市町村が実施している奨学金は、貸付額や返還免除要件等で県の修学資金よりも使いやすくなっている。このため、看護師等養成所の学生が借りている奨学金のうち、県の看護職員修学資金貸付金を借りる学生の割合が減っており、昨年度は、県内養成所全ての奨学金のうち、県の制度を利用している学生の割合は7パーセントと非常に少なくなっている。また、中小病院の関係者及び看護関係団体に聞き取りしたところ、県の制度が廃止されることに異論はないとのことであった。こうした理由から、事業実施の効果が薄れてきていると判断し、事業を廃止することとした。

【わしの恵子委員】

県の看護職員修学資金貸付金制度の廃止に異論があるという声も聞いている。看護職員修学資金貸付金の主たる目的は、病床数が200床未満の中小病院の看護師確保だと聞いているが、県内の病院数及び病床数が200床未満の中小病院の数はそれぞれ幾つか。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

昨年10月1日現在の県内の病院数は324で、そのうち、病床数が200床未満の中小病院が213である。

【わしの恵子委員】

看護職員修学資金貸付金の貸与決定後、修学が3年の場合、就業の5年と合わせて返還免除要件を満たすまで8年を要する。そこで、平成13年から平成20年までの8年間で看護職員修学資金

貸付金を貸与した 1,039 人の返還免除と返還の割合をそれぞれ伺う。また、返還が必要となる原因で最も多い理由は何か。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

平成 13 年から平成 20 年までの 8 年間で看護職員修学資金貸付金を貸与した 1,039 人のうち、44.9 パーセントが返還免除、52.7 パーセントが返還となっている。

返還が必要となる原因で最も多い理由は 200 床以上の病院等への就職であり、次いで途中退職、退学の順となっている。

【わしの恵子委員】

県内には中小病院が圧倒的に多く、看護職員修学資金貸付金制度を廃止すると若い看護師の確保が困難になることが心配である。また、県の看護職員修学資金貸付金制度は、貸与金額や返還免除要件等を比べると医療機関等の制度より使いにくい。そこで、県の看護職員修学資金貸付金制度を医療機関の貸付金制度と遜色ない条件に改善し、制度を継続すべきだと思うがどうか。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

新規貸与者の減少に加え、返還免除となる要件を満たせず返還となる人の割合が 5 割を超えていること、学生が借りている奨学金のうち、県の看護職員修学資金貸付金を借りる学生の割合が減っていること、また、中小病院及び看護関係団体等への聞き取りの結果から、事業の効果が薄れていると判断し、平成 31 年度から新規貸付けを中止することとした。

【わしの恵子委員】

制度開始後、使いやすい制度となるよう貸与条件等をどのように改善し、また、今後制度を継続させるために改善するつもりはあるか。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

長期間にわたる事業の実施に当たり、貸与条件等を変更してきたが、現在の返還免除要件を今後変更する予定はない。

【わしの恵子委員】

看護関係者によると、中小病院では看護師確保に大変苦労しており、人材紹介会社に仲介手数料を支払い、人材を紹介してもらって欠員を補充しているという問題もある。

一般社団法人尾北医師会が創設した尾北看護専門学校、一般社団法人名古屋市医師会が運営する名古屋市医師会看護専門学校及び県立愛知看護専門学校では、学生に地域の病院や診療所で働いてもらうためにホームページなどで本県の看護職員修学資金貸付金を紹介している。県の看護職員修学資金貸付金制度を廃止すると、こうした学校に通う学生まで大病院に就職してしまうと思うがどうか。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

尾北看護専門学校への看護職員修学資金貸付金の貸与実績は昨年度及び本年度いずれも0件、名古屋市医師会看護専門学校への貸与実績は昨年度6件、本年度は4件、県立愛知看護専門学校への貸与実績は昨年度及び本年度いずれも0件である。

なお、昨年12月に学校関係者への説明を行ったが、貸与実績のある名古屋市医師会看護専門学校からは、県の看護職員修学資金貸付金に代わる条件の良い医療機関や市町村の奨学金があるため、制度の廃止に反対する意見はなかった。

【わしの恵子委員】

看護職員修学資金貸付金制度は、病床数が200床未満の中小病院の看護師確保に役立ってきたと思うが、県はこの制度をどう評価しているか。

【医務課主幹（看護・医療指導）】

平成27年4月から昨年9月に実施した平成12年度以前の看護職員修学資金貸付金の被貸与者の全数調査によると、返還免除となる要件を満たせなかった割合は約30パーセントであり、約70パーセントは返還が免除されていたことから、平成12年度以前は一定の効果があったと考えている。しかし、現在の返還率は50パーセント以上であり、事業の効果が薄れてきていると考えている。

【わしの恵子委員】

平成12年度以降は事業効果が薄れてきたとのことだが、この間に県の看護職員修学資金貸付金の条件を改善すべきだったと思う。また、民間の条件の方がいいからそちらを使うよう促すのは自治体の役割を果たしていないと思う。

全国では42の都道府県が看護職員修学資金貸付金制度を実施している。さらに、本年度の本県の新規貸与者は42人と少ないだけでなく、その財源は貸付金の返還金だけである。平成25年度の看護職員修学資金貸付金制度の事務事業評価調書によると、経済的支援を必要とする人の修学支援など、制度の休廃止の影響は大きいとのことである。その理由として、看護職員の確保対策の一つとして、看護職を志す看護学生のうち、経済的支援を必要とする人が看護師等学校養成所へ修学しやすくするために支援する必要があると明記されている。

こうしたことから、県は希望者全員が看護職員修学資金貸付金の貸与を受けられるよう、一般財源を投入して補正予算を組んでも、県民の医療や看護を支えるために現在の制度を改善すべきであり、制度の廃止は認められない。

## 安心・安全な児童センターを求める

【わしの恵子委員】

本定例議会の議案質疑の中で一時保護所の混合処遇に対する質問に対し、虐待を受けて一時保

護所に入所した児童と非行により入所した児童がなるべく接しないようにするために、注意深く丁寧な生活指導が必要な児童には個室などを活用すると答弁があった。

混合処遇の問題は、虐待を受けた子供と非行を行った子供が一緒に生活しているという視点で考えることが大切だと思っている。特に、非行などを行った子供に対しては、個別対応ができるよう、一人一人親身に寄り添う必要があるので、一時保護所の肥大化、混合処遇について見直すことが必要である。

そこで、平成 28 年の児童福祉法の改正なども踏まえて、県は、一時保護の在り方についてどのように考えているか伺う。

【児童家庭課主幹（児童家庭）】

子供を一時的にその養育環境から離す一時保護中でも、子供の権利擁護を図り、安全・安心な環境で適切なケアを提供することが重要だと考えている。

平成 28 年の児童福祉法の改正により、一時保護の目的が明確化されるとともに、国の新たな社会的養育の在り方に関する検討会が昨年 8 月に取りまとめた、新しい社会的養育ビジョンで、一時保護の適正化などの方向性が示された。国は、本年 3 月末までに、一時保護の適正化を具体化し、子供一人一人の状態に合わせた個別的な対応が行われるよう、一時保護ガイドラインを示す予定である。県は、このガイドラインを踏まえ、今後対応が必要になった場合には一時保護の在り方を検討する。

【わしの恵子委員】

一時保護所が集中管理されてからは、職員と保護されている子供との関係が希薄になったという声がある。

本来、一時保護所は児童相談センターに併設すべきである。また、各児童相談センターの現在の職員数は昔と比べて増加しており、一時保護所を集中管理する原因は解消されたと思う。現在、古くて狭い知多市、刈谷市、一宮市にある児童相談センターは建て替え、その際に、一時保護所を併設すべきである。

本定例議会の一般質問では、この三つの児童相談センターは長寿命化対策を進め、執務室の狭あいなどは改善されると聞いた。しかし、少しばかりの改善だけでは、児童虐待や非行等で保護された子供たちの生活と権利を守り、今後更に増える職員の職務環境を良好に保つことはできない。

そこで、知多市、刈谷市、一宮市の児童相談センターは建て替え、一時保護所を併設すべきと考えるかどうか。

【児童家庭課主幹（児童家庭）】

知多市、刈谷市、一宮市の三つの児童相談センターは、愛知県公共施設等総合管理計画に基づき長寿命化対策を進めることとしており、その中で執務室の狭あいなどの不具合の改善を図る。愛知

刈谷児童相談センターは、本年度、施設長寿命化基本調査を実施した結果、建物のコンクリートに著しい劣化は見られず、長期の継続使用が可能である。なお、刈谷市及び一宮市の児童相談センターは、人員増加に伴い、執務室を拡大する改修を行った。

また、平成 27 年度に三河地域に加え尾張地域の一時保護所を開所し、大幅に定員を増やしたので、当面は新たな一時保護所の増設は考えていないが、現在、国で検討が進められている一時保護ガイドラインを踏まえ、今後、対応が必要になった場合には一時保護の在り方を検討していきたい。

【わしの恵子委員】

国の方針が出た際には、一時保護の在り方について是非検討するよう要望する。

### 愛知病院の岡崎市移管 安上り医療に警鐘

【わしの恵子委員】

本年 2 月 5 日、県は、愛知県がんセンター愛知病院を来年 4 月に岡崎市に移管する方向で協議していると発表した。平成 28 年 10 月 19 日の公営企業会計決算特別委員会で、愛知県がんセンター愛知病院の今後の在り方について質問した際、県は、岡崎市民病院や藤田保健衛生大学病院とも連携の強化を図り、地域のがん医療水準の維持・向上に努め、三河地域におけるがんの中核的医療機関となることを目指していきたいと答えた。

地域から要請されている三河地域のがん診療の拠点病院・中核的医療機関の役割はどのように維持するのか。

【経営課主幹（経営）】

愛知県がんセンター愛知病院は、国指定のがん診療連携拠点病院であり、岡崎市民病院は、県指定のがん診療拠点病院である。ともにがん医療の拠点の役割を担っているが、それぞれに得意、不得意がある。例えば、骨や筋肉の悪性腫瘍は愛知県がんセンター愛知病院でしか扱っていないが、頭けい部や泌尿器・生殖器系は岡崎市民病院でのみ治療が可能である。また、肺がんと乳がんは、愛知県がんセンター愛知病院では症例が多数あるが、岡崎市民病院では肺がんの手術実績はなく、乳がんの症例も少ない状況である。一方、心不全や腎不全などの慢性疾患を併せ持つがん患者の対応は岡崎市民病院でしかできない。

愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への移管はまだ協議中であるが、移管して一体的にがん医療を行うことになれば、地域住民により質の高いがん医療が提供できることになり、拠点としての機能も強化されると考えている。

【わしの恵子委員】

愛知県がんセンター愛知病院の緩和ケア病棟や緩和デイケアによる切れ目のない緩和ケアは有名

だと聞いている。そこで、緩和ケア病棟などの利用状況と結核対応や感染症対応、へき地医療支援をどう強化するのか伺う。

【経営課主幹（経営）】

昨年4月から本年1月までの緩和ケア病棟の入院患者数は5,287人、1日当たり17.3人である。また、緩和ケア外来やデイケアなどの利用者数は、同時期で2,872人、1日当たり14.1人である。

愛知県がんセンター愛知病院が現在担っている結核や感染症、へき地医療は、地域における医療需要の状況を確認の上、健康福祉部ともよく調整を図りながら、どう対応するか岡崎市と協議していきたい。

【わしの恵子委員】

是非、しっかりと協議してほしい。

公立病院は、地域住民の暮らしと健康に関わる大切な機関である。大村知事は、両病院とも今後経営が苦しくなるのは明らかであると述べているが、行政が地域の意見も聴かずに勝手に決めるのではなく、患者や地元の医療関係者、病院の職員などの意見を大切にすべきだと思うが、今後どのように対応するか。

【経営課主幹（経営）】

愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への移管に向けた協議について、患者に対しては院内の掲示で知らせるとともに、個別に機会を捉えて説明し、意見を聴いている。また、病院近くの住民に対しても町内会長と相談の上、回覧板で情報提供しており、質問・意見の連絡先の周知を図っている。

地元医師会を始め、地域医療関係者に対しては、圏域保健医療福祉推進会議などを活用し、移管の協議について説明し、今後も情報提供してほしいといった要望を受けた。病院の職員に対しては病院事業庁長から説明している。

なお、これまで愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への移管に反対する意見は寄せられていない。今後、協議結果を情報提供するとともに、様々な機会を捉え意見を聴いていきたい。

【わしの恵子委員】

県は、愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への移管に関する新聞報道等に対してどのような認識を持っているか。

【経営課主幹（経営）】

愛知県地域医療構想では、人口の将来推計などを基とした医療需要の分析の結果、この地域では回復期の病床が必要とされているので、そうした点も考慮しながら、愛知県がんセンター愛知病院

を岡崎市へ移管することになった場合の病院の在り方について協議していきたい。